

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)のトラフィック仕様(TSPEC)のステータスと統計情報の表示

目的

Voice over Internet Protocol(VoIP)やWireless Local Area Network(WLAN)でのビデオストリーミングなどのリアルタイムアプリケーションの品質が、ワイヤレスリンクの不安定さのために低下することがあります。このため、Quality of Service(QoS)を有効にしてネットワークトラフィックに優先順位を付ける必要があります。

トラフィック仕様(TSPEC)は、QoS対応のワイヤレスクライアントから送信されます。QoS対応のワイヤレスクライアントは、それが表すトラフィックストリーム(TS)に対してワイヤレスアクセスポイント(WAP)から一定量のネットワークトラフィックを要求します。次に、WAPは要求が受け入れ可能かどうかを判断し、その決定をクライアントに提供します。クライアントは、WAPが高優先順位通信を承認した場合にのみ開始できます。これにより、ワイヤレスリンク上のあらゆる種類の衝突や輻輳が防止され、良好な通信品質が維持されます。

この記事では、ワイヤレスアクセスポイントのTSPECステータスと統計情報を表示および理解する方法について説明します。

注：TSPECアクセスポイントの統計情報を表示する方法については、[ここをクリックしてください](#)。TSPECクライアントの関連付けに関する情報を表示する方法については、[ここをクリックしてください](#)。

該当するデバイス

- WAP100シリーズ
- WAP300シリーズ
- WAP500シリーズ

[Software Version]

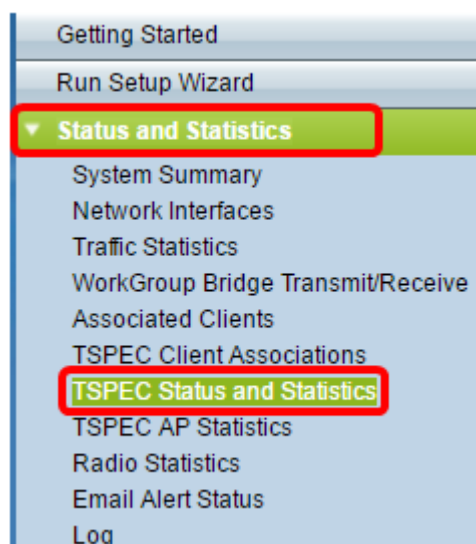
- 1.0.6.5 — WAP121、WAP321
- 1.0.2.8 — WAP131、WAP351
- 1.0.1.7 — WAP150、WAP361
- 1.3.0.3 — WAP371
- 1.2.1.3 — WAP551、WAP561
- 1.0.0.17 — WAP571、WAP571E

TSPECのステータスと統計情報の表示

注：イメージの外観は、WAPの正確なモデルによって異なります。この記事で使用されている画像は、WAP321から取得したものです。

ステップ1：アクセスポイントのWebベースユーティリティにログインし、[Status and

Statistics] > [TSPEC Status and Statistics]を選択します。



[TSPEC Radio Status]テーブルには、次の情報が表示されます。

- [ネットワークインターフェイス(Network Interface)] : 仮想アクセスポイント(VAP)または無線の名前。
- [アクセスカテゴリ(Access Category)] : トラフィックストリームに関連付けられている現在のアクセスカテゴリの名前 (音声またはビデオなど)。
- [ステータス] : 対応するアクセスカテゴリのTSPECセッションがアップ (有効) またはダウン (無効) のいずれであるかを表示します。
- [Active Traffic Stream] : この無線およびアクセスカテゴリの現在アクティブなTSPECトラフィックストリームの数。
- Traffic Stream Clients : この無線およびアクセスカテゴリに関連付けられているトラフィックストリームクライアントの数。
- Medium Time Admitted : 各アクセスカテゴリ (音声またはビデオ) トラフィックストリームに割り当てられ、伝送メディアを介してデータを伝送する時間。

注 : 音声またはビデオトラフィックストリームに割り当てられる時間値は、伝送メディアの最大帯域幅以下である必要があります。

- [Medium Time Unallocated] : 各アクセスカテゴリで使用されていない帯域幅の時間。

TSPEC Radio Status						
Network Interface	Access Category	Status	Active Traffic Stream	Traffic Stream Clients	Medium Time Admitted	Medium Time Unallocated
WLAN0	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP0 (321)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP1 (321-guest)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP2 (Virtual Access Point 3)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP3 (Virtual Access Point 4)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP4 (Virtual Access Point 5)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP5 (Virtual Access Point 6)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP6 (Virtual Access Point 7)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687
VAP7 (Virtual Access Point 8)	Voice	Up	0	0	0	6250
	Video	Up	0	0	0	4687

送信(Transmit)テーブルには、次の情報が表示されます。

Transmit				
Wireless Radio	Access Category	Total Packets	Total Bytes	
WLAN0	Voice	0	0	
WLAN0	Video	0	0	

Transmit				
Network Interface	Total Voice Packets	Total Voice Bytes	Total Video Packets	Total Video Bytes
VAP0	0	0	0	0
VAP1	0	0	0	0
VAP2	0	0	0	0
VAP3	0	0	0	0
VAP4	0	0	0	0
VAP5	0	0	0	0
VAP6	0	0	0	0
VAP7	0	0	0	0

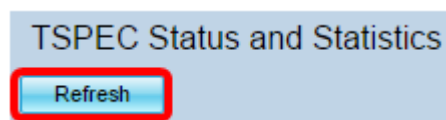
[受信(Receive)]テーブルには、次の情報が表示されます。

Receive				
Wireless Radio	Access Category	Total Packets	Total Bytes	
WLAN0	Voice	0	0	
WLAN0	Video	0	0	

Receive				
Network Interface	Total Voice Packets	Total Voice Bytes	Total Video Packets	Total Video Bytes
VAP0	0	0	0	0
VAP1	0	0	0	0
VAP2	0	0	0	0
VAP3	0	0	0	0
VAP4	0	0	0	0
VAP5	0	0	0	0
VAP6	0	0	0	0
VAP7	0	0	0	0

- [Wireless Radio] : 無線無線インターフェイスの名前を表示します。
- [Network Interface]:VAPの名前を表示します。
- [アクセスカテゴリ(Access Category)] : トラフィックストリームに関連付けられたアクセスカテゴリの名前 (音声またはビデオなど) が表示されます。
- [Total Packets] : 指定したアクセスカテゴリのアクセスポイントの無線無線で送受信されたTSパケットの合計数を表示します。
- [Total Bytes] : 各アクセスカテゴリのアクセスポイントの無線無線で送受信されたバイトの合計数を表示します。
- Total Voice Packets : 各VAPのアクセスポイントで送受信されたTS音声パケットの合計数を表示します。
- Total Voice Bytes : 各VAPのアクセスポイントで送受信されたTS音声バイトの合計数を表示します。
- [Total Video Packets] : 各VAPのアクセスポイントで送受信されたTSビデオパケットの合計数を表示します。
- [Total Video Bytes] : 各VAPのアクセスポイントで送受信されたTSビデオバイトの合計数を表示します。

ステップ2: (オプション) 現在の情報を表示するには、[更新]をクリックします。



これで、ワイヤレスアクセスポイントのTSPECステータスと統計情報が正常に表示されたはずで